



家族と長寿を祝うチヨさん(前列中央)

**晴山 チヨさん(湊町)**  
**お米は長寿のもと**

11月17日に100歳の誕生日を迎えた晴山チヨさん。16日、自宅を訪問した遠藤市長から、お祝い状と祝い金が手渡され、家族や親戚みんなで長寿を祝いました。

チヨさんは、デイサービスなどを利用せず、家族と過ごしているそうです。ご家族に長寿の秘訣を伺うと「お米が好きで、ご飯を残さず食べているからかもしれませんね」と家族そろって笑みを浮かべました。

ハル★トピックス

**「長根イルミナ」開催**

カラフルな光でライトアップされた長根リンクで、ナイトスケートが楽しめる「長根イルミナ」が開催されます。

長根リンクは、今シーズンが最後の営業となります。また、期間中は滑走料が無料ですので、ご家族、お友達、恋人と一緒に氷都・八戸の幻想的な夜をお楽しみください。

▶期間…12月22日(土)～24日(月・祝)  
▶営業時間…12時～20時30分  
※24日は20時まで、ライトアップ点灯式は16時30分

関八戸市体育館 ☎0178-22-7181  
関長根リンク ☎0178-24-5025

NEWS **鯨ヶ沢町との交流の歩みをPR**  
鯨ヶ沢町紹介展示コーナー開設



資料作成・展示は鯨ヶ沢町の職員が実施しました

11月8日、久慈市と青森県鯨ヶ沢町はアンバーホールに鯨ヶ沢町の紹介展示コーナーを開設しました。同日には開設式典が行われ、遠藤市長、鯨ヶ沢町の桜井春樹観光商工課長らが「光信公の銅像」パネルを除幕しました。遠藤市長は「多くの人に久慈と鯨ヶ沢のつながりを知ってもらいたい。今後、鯨ヶ沢町とは多方面で深い交流をしていきます」とあいさつしました。コーナーには津軽家の家系

図や種里城・久慈城の資料など約60点を掲示しています。

このコーナーの開設は、津軽藩始祖の大浦光信公が久慈出身という縁から、本年10月3日に両市町の間で締結された「歴史文化で結ぶ友好協定」を記念したものです。鯨ヶ沢町役場内でも、久慈の紹介コーナーを開設しています。



パネルを除幕する遠藤市長、桜井課長(左から2人目)ら

NEWS **納税意識向上の大切さを伝える**  
平成29年度中学生の税についての作文優秀作品表彰

久慈東高等学校2年生の佐々木彩優佳さんの作品「暮らしを支える税」が、国税庁が主催する平成30年度「税に関する高校生の作文」において「久慈税務署長賞」を受賞。11月14日に久慈東高校で贈呈式が行われ、久慈税務署の下山悟署長から賞状が手渡されました。

賞状を受け取った佐々木さんは「内容を税務署の人に認められてうれしいです。税についてはあまり詳しくなかったもので、税を知るいい機会と思いました。パンフレットなどで勉強し、主に消費税のことを作文に書きました。これから大人になって消費税以外の税も関わってくると思うので少しずつ勉強していきたいです」と応えました。



賞状を掲げる佐々木さん(中央)

この作品募集は、次世代を担う高校生に税に対する関心を一層深めてもらうことを目的に昭和37年から実施。今年度は全国から1810校、21万9163編、仙台国税局管内では174校、1万8119編の応募がありました。



(株)東京ドレス



久慈市漁業協同組合

NEWS **奨励金の対象を拡大**  
新卒者雇用支援奨励金贈呈式

市では、平成27年度から市内事業所に勤務して3年を経過した新卒者本人に、10万円を交付する「新卒者雇用支援奨励金」交付事業を行っています。

本年度から新卒者の一層の定住を促進するため、対象を拡大。3年経過時に奨励金を受領し、その後3年間(計6年)定着した新卒者へ、5万円の奨励金の交付を新たに実施しました。

10月26日、今年度の交付対象となる(株)東京ドレス、久慈市漁業協同組合、下館建設(株)の3社に勤務する5人に対して贈呈式が行われ、遠藤譲一市長から奨励金が贈呈されました。

奨励金(5万円)を贈呈された下館建設(株)の太下友希さん



下館建設(株)

さんは「東日本大震災からの復旧・復興のため、地元に貢献したいと思い市内に就職しました。仕事は大変ですが、ものを作るのは楽しいので、これからも仕事を続けていきたいです。奨励金の使い道は決めていませんが、大切にしたいです」と喜びを語りました。

本年度の奨励金の対象者は3年定着が37人(31事業所)。6年定着が19人(15事業所)となります。

NEWS **地元の食材について学ぶ**  
地産地消ふれあい給食

11月8日、久慈湊小学校5年生の児童35人を対象に「地産地消ふれあい給食の日(鮭の日)」が行われました。児童たちは給食の前に、県北広域振興局水産部や食生活改善推進員協議会の先生の授業を聞き、食育やサケの生態などについてしっかりと学習。給食では「鮭のねぎ塩レモンがけ」がメインのメニューとして出され、美味しそうに頬張っていました。生徒を代表してあいさつした高橋王玖斗くんは「サケについていろいろ知



久慈市漁業の職員が鮭の雄と雌の違いを教えました

ることができてよかったです。給食でもサケのメニューが一番おいしかったです！」と元気に発表しました。

NEWS **久慈は心のふるさと**  
さかなクントークショー



リクエストされた魚の絵を描くさかなクン

11月3日、久慈地下水族科学館もぐらんどびあで「さかなクントークショー」が開催されました。もぐらんどびあの応援団長を務めるさかなクンが登場すると、会場は大にぎわい。トークショーでは、お魚クイズやお絵かきコーナーが行われ、クイズに正解した子どもにはサイン付きの絵がプレゼントされました。さかなクンは「久慈は心のふるさと。久しぶりに帰ってこれてうれしいです」と久慈への思いを語りました。